



目指す生徒像 ～本気 勇気 元気 根気～

避難訓練実施

最近の日本は、地震、天候不順による崖崩れ、台風といった自然現象による甚大な被害が起こっています。今までだったら、こんなにも大きな被害にはならなかっただろうと思われることが、予想を遙かに超え現実のこととなっています。



そこで我々は、常に最悪な事態を想定しての危機管理意識をもつことが大切となります。学校でも、どんな時でも様々な災害に対応できるよう、行動マニュアルを作成するとともに、災害、被害に対応する訓練をしておく必要があります。今年度は、春に地震による火災を想定した避難訓練を実施しました。そして、

10月31日には、竜巻が来たときの対応訓練を実施しました。地震もそうですが、竜巻もいつ、どこで発生するかわかりません。「もし、学校にいるときに発

生した場合はどうするか？」ということで、実際に生徒たちが避難の仕方をやってみました。竜巻が起き、自分の身に迫ってくるときには、頑丈な建物に避難し、窓を閉め、カーテンを引き、窓から離れた位置で身をかがめることが大切です。もちろん、机がある場合は、その下に身を寄せるわけです。最近では、まさかと思うような事態が頻発しているので、ふざける生徒もおらず、みんな真剣に取り組んでいました。

今後は、不審者に対する避難訓練をしていくことを考えています。

P T A 研修旅行

ホームページでも紹介しましたが、10月30日（火）に保護者の皆さんと一緒に、川越方面にP T A研修旅行に行ってきました。2台のバスに分乗し、7時15分に第一の見学場所であるさいたま市大宮区にある造幣局を目指して出発。到着後すぐに博物館前で記念撮影をし、造幣局ガイドの案内で、これまで作成され使用されてきた貨幣や勲章の数々の製造過程を見学しました。貨幣も勲章も製造過程は、精密機械により幾度もの過程を経てある程度のものを作りあげ、最終的には人間の手による磨き上げをしていました。実際に磨いていた製造工場の方の技術のすごさに感嘆しました。ここで教えていただいた豆知識として、「硬貨のどちらが表でどちらが裏か」については、年号がある方が裏だと言うことを知ることができました。また、勲章については、よくニュースとなって取り上げられる旭日章、瑞宝章だけでなく、天皇陛下しか付けることのできない勲章も見せてもらいました。その価値はよく分かりませんでしたが、見るからに高価な物でした。

次に昼食をとるため、川越プリンスホテルに向か



いました。昼食会場では、いくつかのテーブルに分かれて座り、バイキング形式で好きな物を好きなだけ食べました。記念撮影をしたり、日頃の子どもに関することを話題として話をしたりで楽しく有意義な時間を過ごすことができました。



最後に、小江戸【川越】の街並みを自由に散策しました。最近いろいろな場面で紹介されているからか、平日にも関わらず、人、人、人・・・の波で、狭い道いっぱい広がって歩いており、なかなか前に進むことができません

でした。しかし、それがかえって功を奏し、ゆっくりと見学することができました。お店としては、刃物と芋が有名とのことで、どこに行っても同じような物ばかりでした。多くの人が大きな麩菓子を買って求めたのも特徴的な光景でした。そうこうして、午後6時30分に無事に帰校することができました。初めて見る物ばかりであり、保護者の皆さんとも語らうことができ、有意義な研修旅行となりました。

関ブロ社会科授業実施

11月は、秋も深まり読書をしたり、勉強をしたりするのに最適な季節です。教職員も士気高く、いろいろな研究会、研修会が実施されています。その中に関ブロ（正式には関東ブロック）と言って、関東地区中学校の教員が一同に集まっての研修会を実施するものがあります。関東各地から集まるわけですから、研修会の中でも大規模なものです。今年度は、校長会、教頭会、国語科、社会科、理科の先生方が栃木県に集まりそれぞれで研究発表会を実施しました。本校が社会科の授業校として選ばれ、16日（金）に地理分野の授業を1年6組で松本尚樹教諭が、2年8組で刀麻由里教諭が行いました。

松本教諭は、「アメリカ合衆国南部の人口が増えているのはなぜだろうか」という題材で、写真や統計資料を基にその理由を考え説明させる授業でした。一人一人が自分の考えをしっかりともち、お互いの考えや意見をよく聞いて、尊重し合った大変良い授業でした。

刀教諭の授業は、「北関東自動車道が開通したことによって、地域にどんな変化があったのか」を題材として、松本教諭同様に複数の資料から気づいた点を話し合いをしながら考えさせる授業でした。授業の導入部分で、「国営ひたち海浜公園の年間入園者数が変化したのはなぜか」という身近な話題を取り上げ、予想を立てさせたことで、授業への関心・意欲を高めることに繋がり、活気あるものとなりました。

参観者の先生方からは、生徒が伸び伸びとして意見をはっきり述べており、大変良い授業であったとお褒めの言葉をいただきました。



- ・「陽東中だより」をはじめ、各種たよりや学校行事等の情報はホームページ「<http://www.ueis.ed.jp/school/yoto-j/>」にてご覧いただけます。